

山田 啓貴

Keiki YAMADA



-Profile-

1978年北海道苫小牧市生まれ。2004年多摩美術大学大学院美術研究科修了。油絵具とテンペラを塗り重ねる古典的な技法で、思い入れのある身近なものを描く。鑑賞者の過去の思い出を呼び覚ます作品は、そっと触れてしまいたくなるような存在感を放つ。

近年のアートフェア東京やアート台北への出品、ロンドン、ベルリンでの展示参加など、国内外で注目と評価を高めている。

<略歴>

- 1978 北海道苫小牧市生まれ
- 2002 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業
- 2004 多摩美術大学大学院美術研究科修了

<個展>

- 2006 空の存在（札幌時計台ギャラリー、札幌）空と存在～Being and Empty（ギャラリー椿 GT2, 京橋）
- 2007 Mr.Watermelon（ギャラリー椿 GT2, 京橋）
- 2012 語りかける静物画（Gallery Coexist Tokyo, 渋谷）
- 2014 -近代と現代- アートフェア東京 2014（東京国際フォーラム有楽町）
以後、2019年まで毎年発表
- 2015 -存在と記憶- アート台北 2015（台北世界貿易中心展覽大樓一館, 台北）
以後、2019年まで毎年発表
- 2018 -記憶との対話-（Bunkamura box gallery, 渋谷）
- 2022 山田啓貴展 -受胎告知-（至峰堂画廊, 銀座）

<グループ展>

- 2008 NETWORK JAPAN（Inter aria art Gallery, ソウル）
- 2009 Three colors（ギャラリー真玄堂, 銀座）
- 2010 Dandans at No Man's Land（旧フランス大使館, 広尾）
ロストジェネレーション”僕たちのわすれもの”（Bunkamura ギャラリー, 渋谷）
新しい美しさ～東京アートアンティーク（平野古陶軒, 京橋）
うえの下町シノバズリィ（上野の森美術館ギャラリー, 上野）
- 2011 The Lounge（Bvlgari Tower Ginza 8F, 銀座）
Nomadic Circus Troupe～サッポロ未来展（北海道立近代美術館, 札幌）
時を超える美～東京アートアンティーク（平野古陶軒, 京橋）
Heirher Dorthin -あちらへ、こちらへ-（ドイツ文化会館/ ドイツ大使館, 赤坂）
VARIA アートフェア名古屋（松坂屋名古屋店）
- 2012 2:46 and Thereafter（Edison Place Gallery, ワシントン DC）
2:46 and Thereafter bis.（青山迎賓館 T&G, 青山）
画材から見るそれぞれのかたち（上野の森美術館, 上野）
It's ART O'CLOCK（CNIT Paris La Défens, GalleryCoexistTokyo ブース, パリ）
Magnetic Field Resonance -磁場共鳴-（Gallery YUKI-SIS, 浅草橋）
- 2013 えねるぎい ふぉー あす-アーティストの視点-（代官山ヒルサイドフォーラム, 渋谷）
Dandans, a collective of emerging Japanese artists（Browse & Darby Gallery, ロンドン）
- 2014 “Thinking of ENERGY” from the experience of FUKUSHIMA（ドイツ外務省, ベルリン）
- 2015 ペコちゃん展（平塚市美術館, 平塚）
- 2019 NITTAN ART FILE3：内なる旅～モノに宿された記憶（苫小牧市美術館, 北海道）

<『見えない記憶を描く画家』山田 啓貴 インタビュー>

<https://www.youtube.com/watch?v=f1-AISHqo-s>



<山田啓貴 Instagram>

<https://www.instagram.com/keikiyamada/>



<山田啓貴 Artsy 作品ページ>

<https://www.artsy.net/artist/keiki-yamada>



※作品価格は USD 表記となっております。国内販売の場合とは異なります。

<山田啓貴オフィシャルサイト>

<https://www.keikiyamada.com/>

